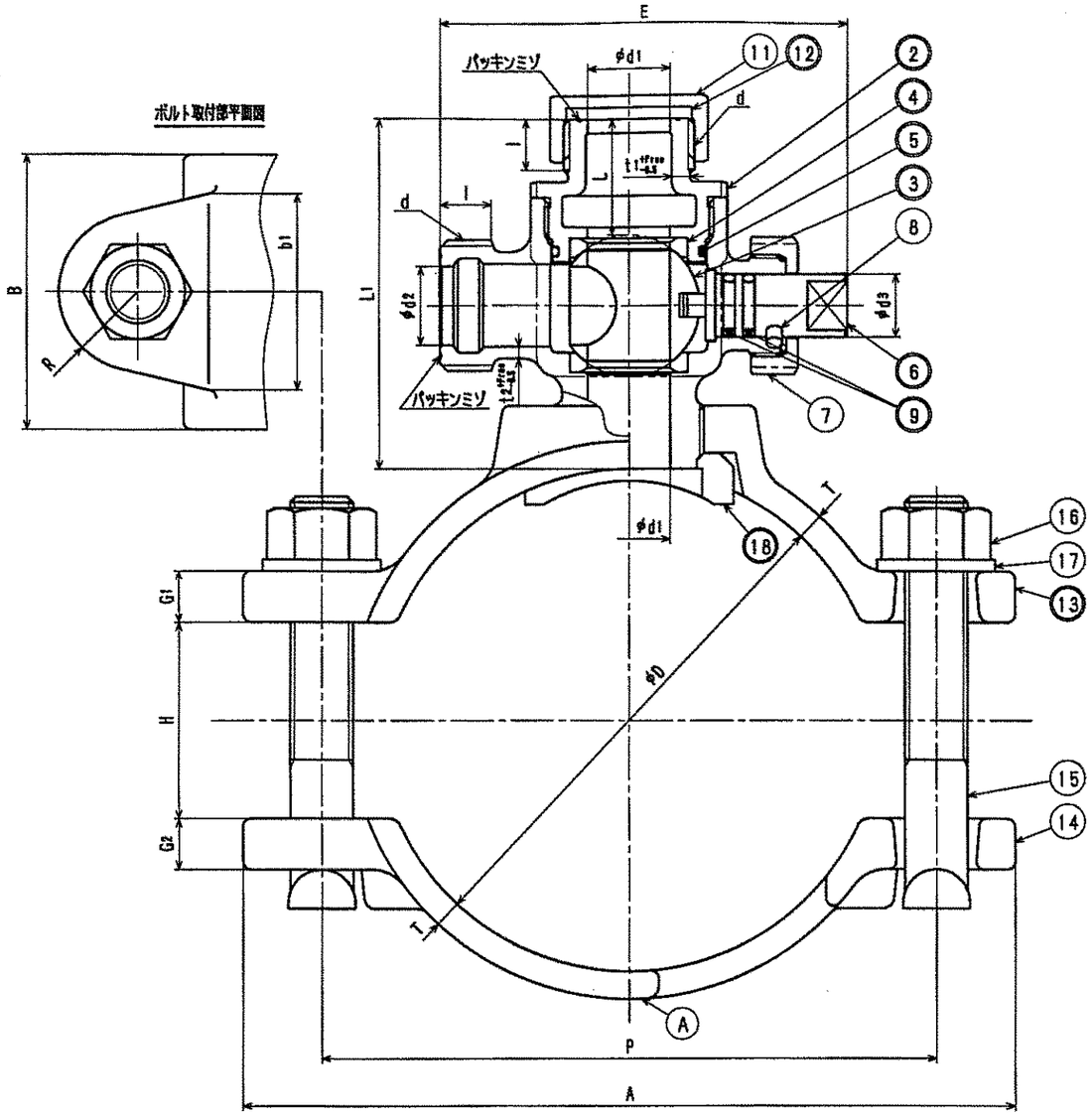

接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	摘要
○	1	胴	ビスマス青銅鋳物2種	JIS H 5120	CAC902	
			青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	鉛除去表面処理
○	2	ボール押え	ビスマス青銅鋳物2種	JIS H 5120	CAC902	
			青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	鉛除去表面処理
○	3	ボール	ビスマス青銅鋳物2種	JIS H 5121	CAC902C	
○	4	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6896	PTFE	
○	5	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	1類A
○	6	栓棒	青銅連続鋳物6種	JIS H 5121	CAC406C	
	7	保護ナット	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	
	8	止めピン	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
○	9	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	1類A
	10	止めネジ	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	11	キャップ	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	12	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	1類A-70
○	13	サドル	球状黒鉛鋳鉄	JIS G 5502	FCD400又は450	ナイロンコート
	14	バンド	球状黒鉛鋳鉄	JIS G 5502	FCD400又は450	ナイロンコート
	15	ボルト	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304	
			ステンレス鋼棒材	JIS G 4308		
	16	六角ナット	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304	焼付防止処理
			ステンレス鋼棒材	JIS G 4308		
	17	ワッシャ	冷間圧延ステンレス鋼板	JIS G 4305	SUS304-CP	
○	18	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	1類A-70

注：部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の❽印は、水道水との接水部をしめす。

許容差

1) dのねじはJIS B 0202（管用平行ねじ）B級とする。
2) t1, t2の許容差は$^{+0.5mm}_{-0.5mm}$とする。
3) ボルトの寸法及び許容差はJIS B 1180（六角ボルト）並とし、六角ナットの寸法及び許容差はJIS B 1181（六角ナット）並とする。ねじの等級はJIS B 0209（メートル並目ねじの許容限界寸法及び公差）3級とする。平座金はJIS B 1256（平座金）小形丸による。
4) 指示のない部分の寸法許容差は、鋳抜し部分JIS B 0412（鋳鋼品普通許容差）粗級、切削加工部分JIS B 0405（削り加工寸法の普通許容差）粗級とする。
5) d1の許容差は$^{+3}_{0}$mmとする。
6) バンド Ⓐ 部のリブは、75、150はなし、50は肉抜きなしとする。

分水部寸法表

(mm)

呼び	d	d1	d2	d3	h	L	L1	l	t1	t2	E	b	ドリル径
13	G3/4	14	14	11	7	27.0	78	11	4.0	2.5	82.5	32	12.0
20	G1	21	20	16	10	29.5	91	13	4.5	3.0	103.0	38	18.1
25	G1 1/4	26	25	16	10	33.0	102	15	6.0	3.0	109.0	47	23.1

サドル部寸法表

(mm)

管種	管呼び	分岐口径区分			D	T	A	P	H	G1	G2	ボルト				W	B	b1	R
		13	20	25								呼び	長さ	ねじ長さ	本数				
CIP ACP	50	○	○	○	73	7	154	110	30	11	10	M16	70	45	2	−	70	44	22
	75	○	○	○	100	7	166	126	50	13	10	M16	88	60	2	30	70	50	20
	100	○	○	○	128	7	196	156	50	13	13	M16	95	65	2	30	70	50	20
	125	○	○	○	160	8	240	200	46	13	13	M16	95	65	2	30	70	50	20
	150	○	○	○	190	9	266	220	86	15	13	M16	135	75	2	40	80	60	23

承認	検図	製図	設計	コード	BXT (-L)
		津田	津田	品番品名	ボールサドル ナイロンコート
				尺度	Free mm
株式会社タブチ				日付	2008年 5月15日 A2

来歴	No	日付	理由	担当
該当規格				